

2025年度 受験合格対策

日建学院

1級建築士

[学科理論 Webコース]



1級建築士



すべての建築を可能にする最高位資格

1級建築士の資格があれば、どんな大規模な建築物の設計も可能。人命にかかわる建築物の全般に携わるため、広範な実務知識が必要です。建築物の大規模化・機能設備の複雑化に伴い、活躍の場はますます広がっていくと展望され、社会的なステータスと高収入を満たす極めて安定した仕事といえるでしょう。また、他の建築関係資格を取得する際に、試験の一部免除などの優遇措置が受けられます。

メリット

1

就職・ 転職・独立開業に 有利

建物づくりに責任者として携われるのは建築士だけ。独立開業はもちろん、即戦力となれる人材として評価され、会社の格付けに関わる経営事項審査の評点に直結するため非常に優遇されます。

メリット

2

昇進や 高収入が望める

団塊世代が大量に定年を迎え、人材不足が懸念されています。資格手当を含め高収入が望めるほか、施主や関係者からの信頼も格段にアップします。

メリット

3

ステップアップに 役立つ

建築設備士や土地家屋調査士など関連資格での試験で、一部学科試験の免除があったり、上級資格である「構造設計1級建築士」や「設備設計1級建築士」への足掛かりにもなります。

試験概要 (2025年)

■ 受験要件

令和2年から建築士試験の受験要件が変わり、実務経験は免許登録要件となり、原則として、試験の前後にかかわらず、免許登録の際までに実務経験を積んでいればよいこととなりました。

※建築士試験の受験資格等に関する詳細は、公益財団法人建築技術教育普及センターにて必ずご確認ください。

■ 試験形式

【学 科】5科目125問／4枝択一(マークシート方式)

【設計製図】事前に公告された「設計課題」に対して、6.5時間の試験時間内に依頼主(出題者)の要求を設計条件からの確に読み取り、利用者の利便と周辺環境を考慮した建築物の計画と作図を行います。

■ 試験内容

【学 科】建築計画(学科I)20問 建築環境・設備(学科II)20問
建築法規(学科III)30問 建築構造(学科IV)30問
建築施工(学科V)25問

【設計製図】与えられた内容及び条件を充たす建築物を計画し、設計する知識及び技能について、設計図書を作成を求めて行います。設計製図の課題は、あらかじめ公表されます。構造設計及び設備設計の基本的な能力について、記述、図的表現等を求められます。

■ 受験受付期間(予定)

【インターネット】4月上旬～中旬

■ 試験時期(予定)

【学 科】7月下旬
【設計製図】10月中旬

■ 課題発表(予定)

【設計製図】7月下旬

■ 合格発表(予定)

【学 科】9月上旬
【設計製図】12月下旬

■ 受験料(予定)

17,000円

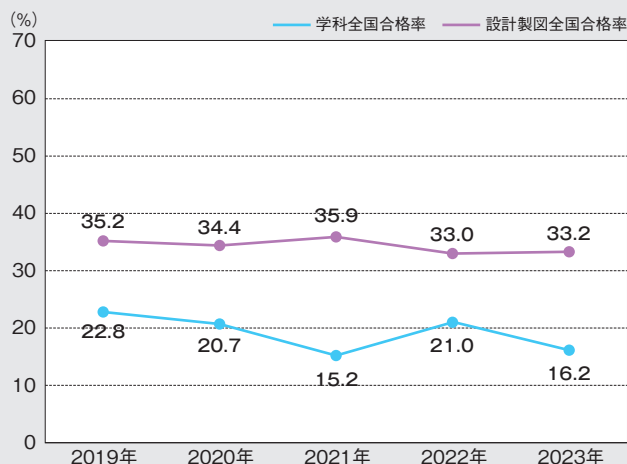
■ 実施機関

公益財団法人 建築技術教育普及センター

近年の「受験者数・合格率」推移

2023年の学科試験「受験者数」は、前年対比1,889名減。近年では、25,000～32,000名前後で推移。「合格率」は、16.2%で前年対比-4.8ポイントと昨年より低く、合格者数は、1,727名減少しました。

学 科	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
全国受験者数	25,132	30,409	31,696	30,007	28,118
全国合格者数	5,729	6,295	4,832	6,289	4,562
設計製図	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
全国受験者数	10,151	11,035	10,499	10,509	10,238
全国合格者数	3,571	3,796	3,765	3,473	3,401



過去10年間の学科試験分析

日建学院が分析した試験データの一部をご紹介します。

過去問題や新規問題の比率、過去問題をベースにした類似問題や応用問題の比率が明確になるだけでも、今から何をどうすれば一番効率的に受験対策ができるか、やるべきことが明確になります。

試験分析① 令和5年度「過去問題」年代別枝数

	1～5年	6～10年	11年以上	その他（新規）	合計
令和5年	206	90	88	116	500

Check!

11年以上前の「過去問題」も多く出題されています！

試験分析② → 過去10年間の「問題分類」年代別比率

分類 年度	過去問題 過去に出題された問題。語尾の変更等 がある場合でも題意の変わらない問題	類似問題 過去問題をベースに手直しされた問 題。過去問の知識で対応可能な問題	応用問題 過去問題をベースに手直しされた問題 で更に内容等を広く深く作られた問題	新規問題 過去に出題されたことのない問題
平成/26年	58.6%	19.0%	9.4%	13.0%
27年	55.8%	16.6%	8.0%	19.6%
28年	55.8%	15.4%	4.6%	24.2%
29年	50.6%	16.4%	4.0%	29.0%
30年	56.0%	15.0%	7.8%	21.2%
令和/元年	57.6%	13.2%	8.6%	20.6%
2年	55.2%	9.6%	14.2%	21.0%
3年	52.0%	13.4%	13.6%	21.0%
4年	52.3%	11.8%	15.6%	20.2%
5年	51.2%	8.2%	10.3%	23.2%
平均	54.5%	13.9%	10.3%	21.3%

「過去問題」学習
だけでなく
「受験テキスト」での
学習も必須！



「過去問題」を
早い時間に仕上げる！
「応用対策」に取り組む
余力時間をつくる！

学科理論Webコース



コースの特長

コースの概要

お申し込み方法

コースカリキュラム

オプション

学習形態



映像講義はいつでもどこでも何度でも！自分のペースで学習できる「学科理論Webコース」

数学・建築の基礎から、合格に必要な知識まで体系的に学びます。いつでもどこでも日建学院の映像講義が視聴でき、気になる部分は何度でもくり返し学習できます。各種模擬試験や、試験対応問題集のズバリ解説などで、自分の習熟度を測れるほか、学習のことや試験に向けての不安など相談できるサポート体制も充実しています。

- 対象者** ■ 通学困難な方、通学学習が苦手な方
- 受講形態** ■ Web学習
- 学習期間** ■ 約6ヶ月～ ※2025年7月学科本試験日まで
- 配信期間** ■ 【建築BASIC講義】2024年学科試験後～2025年7月学科本試験日まで
【理論講義、ズバリ解説】2024年12月下旬～2025年7月学科本試験日まで
- 教材配付** ■ 2024年12月中旬～順次発送

日建学院各校またはホームページよりお申し込みください。



学科理論
Webコース

◀ 詳細はコチラから ▶

受講相談



お申込み期間等に関しては、
日建学院各校までお問い合わせください。

7月

11月

12月下旬

建築入門

建築のための数学

計算問題に苦手意識のある方へ
建築士試験に必要な数学の基礎
をまとめた内容を学習します。

■11章

建築BASIC講義

本格的な学習に入る前に建築に
必要な基礎知識を学習できる「建
築BASIC」を視聴できます。

- 計画…2回
- 環・設…4回
- 法規…2回
- 構造…4回
- 施工…4回

養成 アプローチ 講義

多くの受験生が理
解することに時間
を費やし、苦手意識
を持ってしまう分野
である「構造力学」
と「法規」を基礎か
ら確実に理解する
ための講義です。

- 力学…10回
- 法規…6回

本講義

【養成アプローチ + 理論講義】

理論講義（インプット学習）42回

基本から応用まで身に付ける事ができ、建築士試験に必要な知識を整理し、
わかりやすく解説するメインの講義です。

- 計画…6回
- 環境・設備…6回
- 法規…10回
- 構造…12回
- 施工…8回

公開模擬

本試験までの学力チェックや学習目標を立てるために学習の達成度を確認するた
めのテスト。また本試験直前には全範囲の模擬試験を実施し最終確認を実施します。
※Webでの実施となります

■公開模擬試験①②③

全国統一公開模擬試験【5科目】

- ・47都道府県で実施する全国規模の模擬試験
- ・予想問題を含むオリジナル問題
- ・解答解説集は125問4校全てに対応
- ・個人分析表で弱点分野を確認する

学科サポート 「ズバリ解説」

配信期間：前年12月下旬
～学科本試験日まで

Web上で問題集の出題年度・番号をクリックするだけ
で解答枝までしっかり解説した映像講義です。疑問が
あればその場で解決！ 弱点強化や自主学習を強力にサ
ポートする次世代の学習システムです。※詳細はP5参照

学科本試験 7月下旬

※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

Web問題解説集

期間：当年1月中旬～学科本試験日まで
受講料：30,000円（税込33,000円）

問題解説集が手元になくても、スマートフォン・タブレット等があれば、いつでもどこでもWeb上で問題を解く、解説を確認することができます。

※Webオプションは直営校窓口でのお申込手続きとなります。

特訓テスト

期間：当年6月下旬～学科本試験直前の平日夜間通学
受講料：30,000円（税込33,000円）

厳選テスト ■計画、環・設4回、法規3回、力学1回、構造、施工4回…計12回

必勝テスト ■計画4回、環・設4回、法規6回、構造6回、施工4回…計24回

1級建築士
学科理論Webコース受講料

一般価格 **300,000円**
(税込330,000円)

学生価格 **230,000円**
(税込253,000円)

わかりやすく、出題傾向を徹底分析。

オリジナルテキスト

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。

理解
しやすい

わかりやすく、
覚えやすい!

イラストや図表・写真
などを1,000点以上
使用。「わかりやすい」
「見やすい」「覚え
やすい」と評判です。

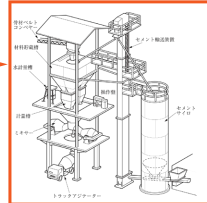
問題解説集と
リンク!

出題年度と問題番号
は「問題解説集」にも
掲載されています。学
習した内容を実際の
試験問題で再確認で
きます。

第10章 コンクリート工事

1. パンチャープラント

パンチャープラントは、セメント・緩衝材・配管材・水の重さをそれぞれ別々に計量し、コンクリートを大量に製造する機械である。



2. 受入れ・運搬・打込み・養生

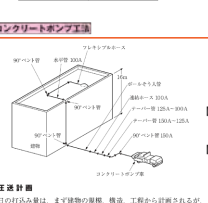
作業手順は、以下のようになる。

- コンクリートの運搬は、コンクリートの分層・混雑・品質の変化を妨げるために行う。
- 現場までの運搬には、トラックアジテーターを使用する。
- 現場内の運搬には、コンクリートポンプ車、シュート、バケット、等を使用する。
- コンクリート製造後から打込み終了までの時間の経過は、次回に上る。ただし、スランピングの低下を避ける対策を講じた場合には、工事監督者の承認を受け、その時間の経過を減らすことができる。

第10章 コンクリート工事

2. コンクリートポンプ車

コンクリートポンプ車は、コンクリートをポンプで送り、高所まで打込みするための機械である。



(1) 圧送装置

- 1日の打込み量は、まず建築物の構造、構造、工種から計算されるが、コンクリートの流動能力、圧送能力および打込み、搬送能力の両方がとれている必要がある。
- 打込み量は、十分な搬送能力の作業ができる範囲とし、ポンプ1台あたり20~30m以内を目安とし、1日の打込み量の上限をポンプ1台あたり200m以内として計算する。
- コンクリートポンプの搬送能力は、両側のコンクリートを十分に圧送できる能力を有するものを決定する。ピストン式、スクイズ式がある。
- 機械、輸送管の径は、試し送りを行って定める。
- 圧送距離は、コンクリートの流動・スランピング、配管の径・長さ、コンクリートポンプの最大圧力に由来する電圧がある。おおよそ、水平距離で500m、高さ方向で120mぐらいまでとする。

(2) 輸送管

- 輸送管の呼び寸法は、配管材の最大寸法が25mmの場合、100A以上、40mmの場合、125A以上とする。
- 輸送コンクリートにおける高圧圧送、長距離圧送の場合、125A以上とする。
- ターバー管は、圧送距離、間接きり防止の点でなるべく長い管を使用する。
- ベント管は、なるべく曲げ半径の大きいものを使用する。

用語解説、
参考事項が満載!

各ページの右側に用語の
解説や参考事項が掲載さ
れているので、より幅広い
知識の習得が可能です。

出題頻度が
一目でわかる!

出題年度と問題番号は問
題集にも明記。出題頻度
が高く、確実に把握すべき
重要事項が一目でわかり
ます。

受験テキスト



合格する為の基本書です。講義及び自宅学習(予習・復習)で常
に使用します。過去の本試験に出題された事項については出題
年度・問題番号を掲載し、出題頻度を明示しています。

建築基準法関係法令集

本試験に持ち込める唯一の
教材で合格する為の基本書
です。

重要条文ポイント

出題頻度の高い重要条文を
厳選し、効率よく学習できるよ
う編集したポイント集です。

各種テスト(Web実施)

講義の終了後、試験直前の追い込み
学習に各種テストにより確かな解答力を
身につけ、一層の学力アップを図ります。

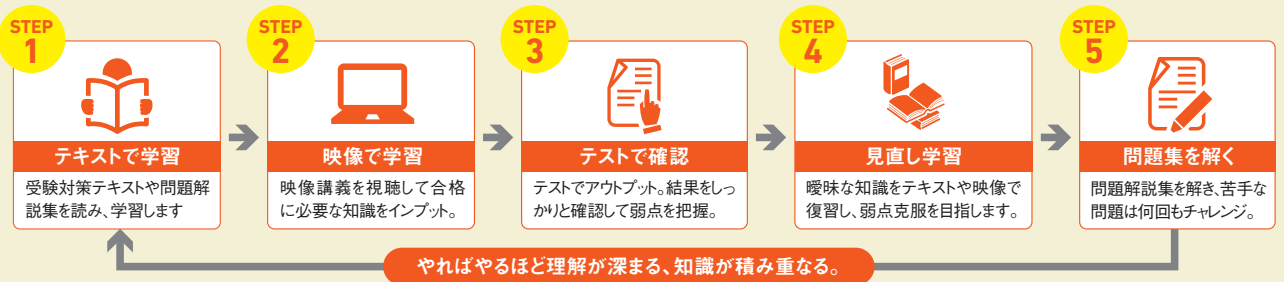
問題解説集



過去の問題を、出題範囲である試験年度の1月1日までの法改正や
JASSの改定に合わせて掲載し、正解以外の選択枝にも詳しい解説
が付いているので、各項目の周辺知識を学習できます。市販では手に入
らない問題集です。

※教材写真は過年度のものです。

相乗効果を最大限に引き出す学習サイクル



Web上で学べる合格サポートシステム。

学科サポート「ズバリ解説」

問題集の解答解説がすぐに視聴できる「ズバリ解説(問題解説集)」

いつでも、どこでも、時間を有効に使って学習できます。



■ズバリ解説(配信期間) 前年12月下旬～学科本試験当日



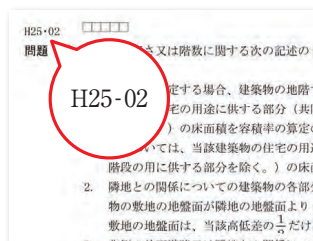
「ズバリ解説」は、
問題集にある出題年度・番号をクリックするだけで
解答枝までしっかり解説した映像講義が
自動的にスタートします。
疑問があればその場で解決!
弱点強化や自主学習を強力にサポートする
次世代の学習システムです。

苦手な部分は、理解するまでくり返し学習ができる!

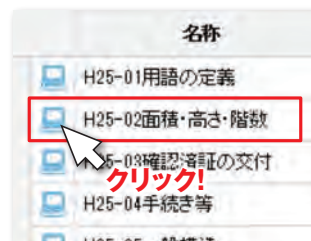
問題解説集の全問解説!

1編／約15分の論点編成だから、短時間学習ができる!

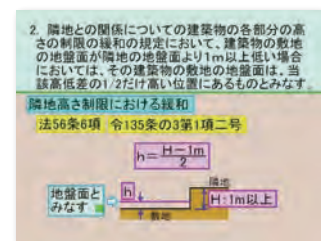
通学講座で使用する教材をそのまま利用できる!



① 問題解説集左上の
出題年度番号を確認!



② 該当年度の
モニタマークをクリック!



③ 問題をズバリ!
瞬時に! 詳しく解説!

※「ズバリ解説」は、通学講座のサポート講義です。単体での受講はできません。なお、学科Web講座の講義には含まれています。
(一部「ズバリ解説」がない講座もあります)

※詳しくは、日建学院各校、または日建学院コールセンターまでお問い合わせください。



受講に必要な動作環境

Web講座は、規定の接続環境・動作環境を満たしていなければ受講することができません。受講を予定されている各端末で「無料体験版」のテスト・動画などが正常に動作されるかご確認ください。日建学院ホームページより、受講生専用⇒無料体験版・動作環境でご確認いただけます。

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/guidance/check2/>



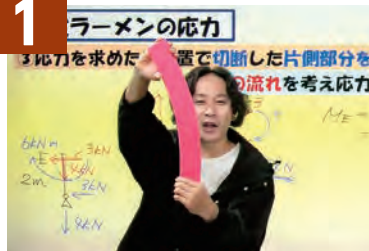
試験のポイントがわかる、理解しやすい

映像講義

長年にわたる試験攻略のノウハウやポイントが詰まった「合格のための講義」です。

映像講義のクオリティの高さと教材の完成度は、多くの企業、法人、大学等からも高い評価を受けています。

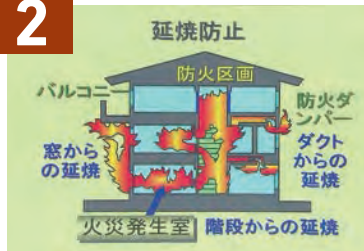
POINT
1



**合格ポイントを
効果的に学べる**

全て一流講師陣が制作しており、試験のポイントがわかりやすく、要点を掴みやすい講義です。

POINT
2



**理解・想起度が高い
図表や動画を使用**

講義の流れに合わせて写真や図表を用いて解説するため、高い理解度が得られます。

POINT
3



**全国どこで受けても
変わらないクオリティ**

全国の日建学院で講義を受講することができ、常に安定した同一内容の講義を受講いただけます。

※事前に確認・予約をしてください。一部開講していない校もありますので、ご希望の日建学院までお問合せください。

学習形態

いつでも、どこでも、何度でもくり返し学習できる！



Web学習

通学型と同様の講義をインターネットを通じて学習するスタイルです。

学習したい時に日建学院が誇る「映像講義」を受講いただけます。



PCで学習



タブレット端末で学習



スマートフォンで学習

特徴

- ・ライフスタイルに合わせて、自分のペースで学習を進められる
- ・くり返し学習できるので、苦手分野の克服に最適

※一部対応していない校があります。詳細はご希望の日建学院までお問合せください。

■ 日建学院 本校教室一覧

日建学院 認定校

日建学院 認定校

日建学院 公認スクール

日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短い方がいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探しください。



日建学院の
ホームページはこちらから

九州地区

北九州 ☎ 093-512-7100
天神 ☎ 092-762-3170
博多 ☎ 092-233-1156
久留米 ☎ 0942-33-9164
大牟田教室 ☎ 0944-32-8915
佐賀 ☎ 0952-31-5001
長崎 ☎ 095-820-5100
佐世保 ☎ 0956-88-2060
大分 ☎ 097-546-0521
中津 ☎ 0979-25-0002
熊本 ☎ 096-241-8880
宮崎 ☎ 0985-50-0034
延岡 ☎ 0982-34-7183
都城 ☎ 0986-88-4001
鹿児島 ☎ 099-808-2500
沖縄 ☎ 098-861-6006
うるま ☎ 098-916-7430
名護 ☎ 0980-50-9115

※2024年04月01日現在

北海道・東北地区

札幌 ☎ 011-251-6010
苫小牧 ☎ 011-251-6010
旭川 ☎ 0166-22-0201
青森 ☎ 017-774-5001
弘前 ☎ 0172-29-2561
八戸 ☎ 0178-70-7500
盛岡 ☎ 019-659-3900
水沢 ☎ 0197-22-4551
仙台 ☎ 022-267-5001
秋田 ☎ 018-801-7070
山形 ☎ 023-622-5100
酒田 ☎ 0234-26-3351
郡山 ☎ 024-941-1111

北陸地区

新潟 ☎ 025-245-5001
長岡 ☎ 0258-25-8001
上越 ☎ 025-525-4885
富山 ☎ 076-433-2002
金沢 ☎ 076-280-6001
KIT前教室 ☎ 076-293-0821
福井 ☎ 0776-21-5001

中国地区

岡山 ☎ 086-223-8860
倉敷 ☎ 086-435-0150
福山 ☎ 084-926-0570
広島 ☎ 082-223-2751
岩国 ☎ 0827-22-3740
山口 ☎ 083-972-5001
徳山 ☎ 0834-31-4339
松江 ☎ 0852-27-3618
鳥取 ☎ 0857-27-1987
米子 ☎ 0859-33-7519

四国地区

松山 ☎ 089-924-6777
西条 ☎ 0897-55-6770
高松 ☎ 087-869-4661
高知 ☎ 088-821-6165
徳島 ☎ 088-622-5110

近畿地区

京都 ☎ 075-221-5911
福知山 ☎ 0773-23-9121
滋賀 ☎ 077-561-4351
梅田 ☎ 06-6377-1055
なんば ☎ 06-4708-0445
枚方 ☎ 072-843-1250
堺 ☎ 072-228-6728
岸和田 ☎ 072-436-1510
橿原 ☎ 0744-28-5600
奈良 ☎ 0742-34-8771
神戸 ☎ 078-230-8331
姫路 ☎ 079-281-5001
和歌山 ☎ 073-473-5551
田辺 ☎ 0739-22-6665

東海地区

静岡 ☎ 054-654-5091
浜松 ☎ 053-546-1077
沼津 ☎ 055-954-3100
富士 ☎ 0545-66-0951
名古屋 ☎ 052-856-0631
北愛知 ☎ 0568-75-2789
岡崎 ☎ 0564-28-3811
豊橋 ☎ 0532-57-5113
岐阜 ☎ 058-216-5300
四日市 ☎ 059-349-0005
津 ☎ 059-291-6030

関東地区

水戸 ☎ 029-305-5433
つくば ☎ 029-863-5015
宇都宮 ☎ 028-637-5001
小山 ☎ 0285-31-4331
群馬 ☎ 027-330-2611
太田 ☎ 0276-58-2570
大宮 ☎ 048-648-5555
川口 ☎ 048-499-5001
川越 ☎ 049-243-3611
所沢 ☎ 04-2991-3759
朝霞 ☎ 048-470-5501
南越谷 ☎ 048-986-2700
熊谷 ☎ 048-525-1806
千葉 ☎ 043-244-0121
船橋 ☎ 047-422-7501
成田 ☎ 0476-22-8011
木更津 ☎ 0438-80-7766
柏 ☎ 04-7165-1929
新松戸 ☎ 047-348-6111
浦安 ☎ 047-397-6780
池袋 ☎ 03-3971-1101
新宿 ☎ 03-6894-5800
上野 ☎ 03-5818-0731
新橋 ☎ 03-6858-4650
吉祥寺 ☎ 0422-28-5001
立川 ☎ 042-527-3291
八王子 ☎ 042-628-7101
北千住 ☎ 03-6850-0120
町田 ☎ 042-728-6411
武蔵小杉 ☎ 044-733-2323
横浜 ☎ 045-440-1250
厚木 ☎ 046-224-5001
藤沢 ☎ 0466-29-6470
山梨 ☎ 055-263-5100
長野 ☎ 026-244-4333
松本 ☎ 0263-41-0044

■ 講座一覧

※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので詳しくは最寄り校へご確認ください。

建築関連講座

1級建築士学科・設計製図
2級建築士学科・設計製図
インテリアコーディネーター（一次・二次試験）
建築設備士
構造設計1級建築士

不動産関連講座

宅地建物取引士
賃貸不動産経営管理士
管理業務主任者
土地家屋調査士
測量士補

建設関連講座

1級建築施工管理技士
2級建築施工管理技士
1級土木施工管理技士
2級土木施工管理技士
1級管工事施工管理技士
2級管工事施工管理技士
1級造園施工管理技士
2級造園施工管理技士
給水装置工事主任技術者
第三種電気主任技術者試験過去問題
1級エクステリアプランナー
2級エクステリアプランナー
コンクリート主任技士
コンクリート技士
CPDS認定

税務・ビジネス・介護・福祉関連講座

2級ファイナンシャルプランナー（AFP）
3級ファイナンシャルプランナー
日商簿記2級
日商簿記3級
秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web
2級建設業経理士Web
福祉住環境コーディネーター2級
介護福祉士

実務関連講座

構造計算関連

就職・スキルアップ関連講座

JW-CAD
Auto-CAD
DRA-CAD
建築CAD検定試験2級試験対策Web
建築CAD検定試験3級試験対策Web
初心者のためのOffice入門Web
SPI試験対策

職業訓練

介護職員初任者研修
介護福祉士実務者研修 通学

■ 法定講習一覧

（株）日建学院 実施

建築士定期講習
宅建登録講習
宅建実務講習
監理技術者講習
評価員講習会
第一種電気工事士定期講習

担当者コード

最寄り校

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター



0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付/AM10:00~PM5:00（土・日・祝日は除きます）

印刷コード:240703ro-ro240292-1nk